長崎総合科学大学・あばまるNiAS

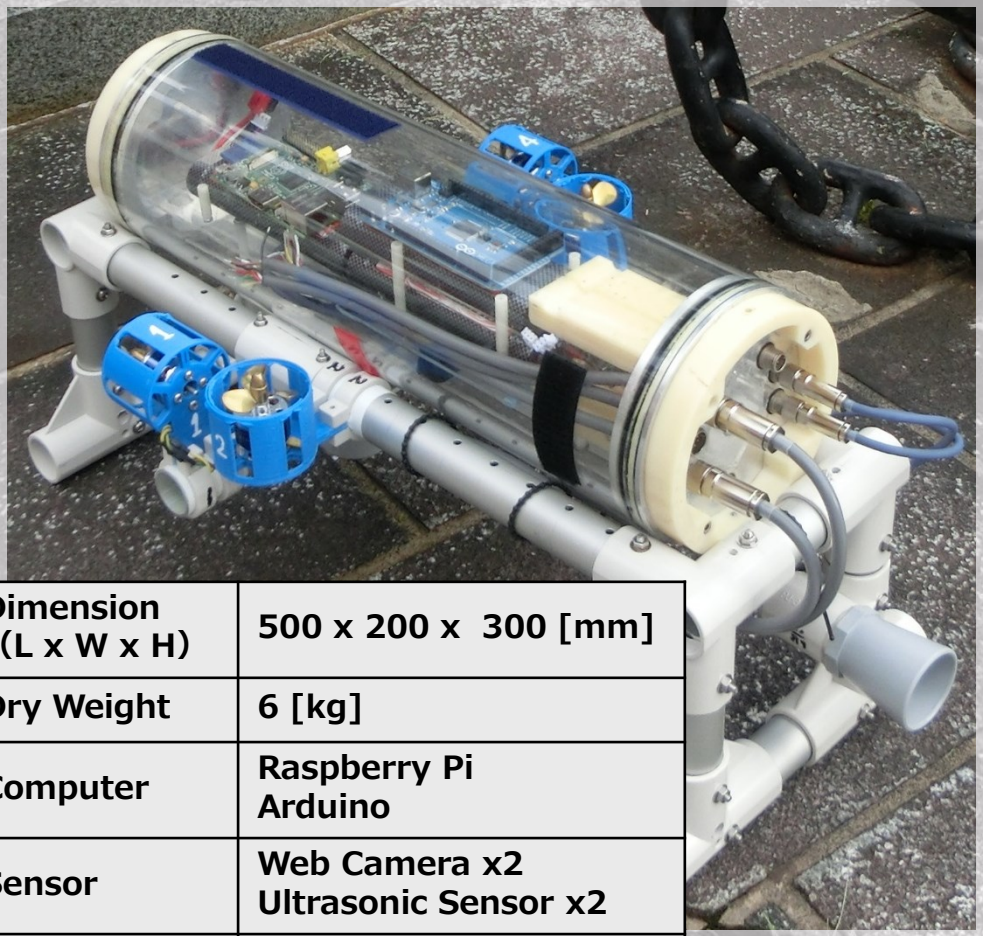
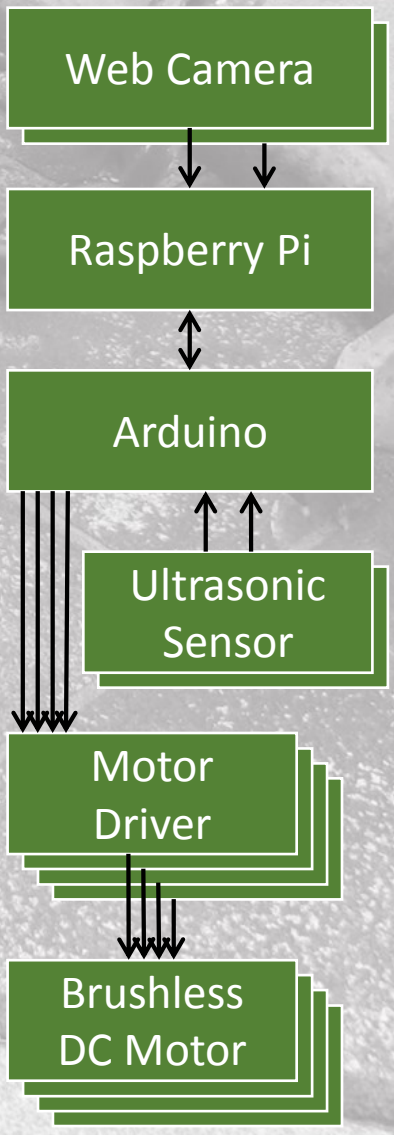
Sea Bird Reborn

木村俊介・室田真由子・森重遥香・黒木勇介・田中航

開発の経緯とコンセプト

- **ペンギン程度の大きさ（小型・軽量）**
- **Sea Birdの耐圧容器を流用（中身はオリジナル）**
- **カニの捕獲に挑戦（目指せゴールデンクラブ賞）**

本学が支援する学生プロジェクト2年目の参加となります．本プロジェクトは，大学に隣接するペンギン水族館でペンギンと遊泳することを目標にしています．今年度はハードウェアを強化し，確実に動作することと，カニを捕獲しゴールデンクラブ賞の獲得を目指します．耐圧容器に九州工業大学石井研究室が開発したSea Birdを流用したため，Sea Bird Rebornと名付けました．



Dimension（L x W x H）	**500 x 200 x 300 [mm]**
Dry Weight	**6 [kg]**
Computer	**Raspberry Pi Arduino**
Sensor	**Web Camera x2 Ultrasonic Sensor x2**
Thruster	**Brushless DC Motor 100 [W] x4**
Battery	**LiFe 3200 [mAh] x2 Li-ion 5200 [mAh]**